

日本郵便 車両贈呈



日本郵便年賀寄付金配分事業にて、軽トラックの車両更新をさせていただきました。困っている方々の生活支援に役立てていきます。日本郵便様、ならびに年賀状で寄付に携わっていただいた皆様、本当にありがとうございました。

寄付・物品お礼

期間：令和5年5月1日～8月31日（順不同）
ご厚意に深く感謝し、地域福祉向上のために活用させていただきます。記載の方以外にも匿名にて多くの物品をご寄付いただきました。ご支援ありがとうございました。

寄付金：匿名希望者2名
物 品：藤原 光郎様 長野県社会福祉協議会様
他匿名希望者

食料品／男性用衣類／寝巻き／ラップ式ポータブルトイレ／シャワーチェア／ボックスティッシュ／紙オムツ／リハビリパンツ・パット／折り紙

ご協力をお願いします。

原村社協会費 赤い羽根共同募金

原村社協会費は、地域福祉を推進している原村社会福祉協議会の会員として納めていただいている会費のことです。皆さま、ひとり、ひとりが「地域福祉を支える一員」として、社協会員になる事をご理解いただき、地域福祉活動推進にご協力をお願いいたします。毎年、社協会員として会費を納めていただいている皆さまにおかれましては、引き続き変わらぬご支援をよろしくお願いいたします。

<会費の種類>

一般会員…1,200円

賛助会員…3,000円

(社協の活動に強く賛同される方)

特別会員…10,000円(法人会員)

※原村社会福祉協議会の活動に賛同し、会費を納めていただいた個人、または法人の方を社協会員として登録させていただいております。



赤い羽根共同募金は、皆さまから寄せいただく「たすけあいの心」を、さまざまな地域福祉の課題解決に活かすための運動です。本年度も一世帯あたり500円程度のご寄付をお願いしておりますが、ご協力いただける額で構いませんので、募金をお願いいたします。



広げよう夢
育てよう福祉の心



私たちと一緒に働きませんか？あなたの力を待っています！

臨時職員 募集中！

- ①地域福祉事業職員…1名
- ②地域活動支援センター職員…1名
- ③ホームヘルパー…若干名

詳しくは 原村社会福祉協議会 ☎0266-79-7228 担当/北原

お気軽に
お問い合わせ
ください！

ホームページ



Facebook



社協だより No.66 令和5年10月発行

編集・発行：社会福祉法人 原村社会福祉協議会
長野県諏訪郡原村6649-3 原村地域福祉センター内

TEL 0266-79-7228 FAX 0266-79-7093

<http://www.haramura-syakyou.or.jp/>

社協だより

No.66 令和5年10月

原村社会福祉協議会



地域との
つながりの中で
自分らしく
生きる

- ★ 地域福祉 活動報告
- ★ 事業のご報告
- ★ 令和4年度 決算報告
- ★ おしらせ

サマー チャレンジ 2023in原村

夏のボランティア体験

体験期間 7月15日(土)～9月4日(月)の内、1日から

参加者 小学生6名 中学生21名 高校生2名
大学生・一般 8名 計37名

24プログラム中、7施設10団体へ申込・参加
いただきました。



原村デイサービス センター

利用者の方と一緒に
体操やレクリエーション



収穫される量が
全体の1/10なのを
初めて知った



八農で トウモロコシを とろう！

八ヶ岳中央農業実践大学校
サポーターのみなさんと
トウモロコシ収穫のお手伝い

八ヶ岳風の子保育園

0才～2才の
子ども達とのふれあい



自分の進路についても
改めて考えることができた



原村保育園

子ども達の見守りや、
保育士の仕事のお手伝い

原っこの森で あそぼう

冒険遊び場で
遊びのサポート



阿久遺跡クリーンアップ

原村ボランティア連絡協議会の
みなさんと阿久遺跡周辺のゴミ拾いと散策



原小学校 福祉教育

4年生

6月7日(水)と13日(火)、

「五感で感じて描く」アートワークショップを開催。

2クラス計66名が、バラの花から
感じ取ったイメージ
を絵の具や身体で自
由に表現しました。



アトリエもも共同代表・芸術療法士
西川直子氏

バラ水の
「苦い」を
表現してみたよ



バラのポーズ



5年生



熊井敏夫氏

5月31日(水)、6月21日(水)、
7月4日(火)、聴覚障がい者の方を講師に、2クラス計70名
が手話を学びました。

あいさつや自分の名前の手話と、童謡「♪うみ」の手話を覚えました。

その後、海の旅で訪れた戸田小学校との交流で「♪星降る里～Feel the Starry Sky～」の手話歌を発表しました。



北原一司氏

先生と手話で
話せるようになりたい。
5-2男子



令和5年度 重層的支援移行準備事業
むすぶ つなぐ ひろげる

原村ご近助キャラバン

開催報告

来年度から村が取り組む「地域共生社会の実現」に向けた新事業の準備として、村保健福祉課と共催で、「第1回原村ご近助キャラバン」を7月14日(金)に開催しました。
村の福祉・医療に関わる関係者と民生児童委員、計58名が参加しました。



事業の説明をする
保健福祉課長
伊藤宏文氏



データを元に説明をする
福祉係長 河野桂子氏



社会保障のひずみ、データによる村の現状を共有し、ワールドカフェ形式のグループワークを行う事で、参加された方がより多くの方とディスカッションをすることができました。多職種連携・地域協働への理解を深める一歩となりました。



グループ内の意見を
全体共有する
福祉係 笠原淳氏



子ども課家庭教育相談員
清水祐子氏からの説明

認知症サポーター養成講座

7月7日(金) 村事務局と村内のキャラバンメイトが連携し、民生児童委員を対象とした認知症サポーター養成講座を開催しました。
認知症の症状について理解を深める講義と、認知症の方への対応事例をわかりやすい寸劇にて行い、23名の認知症サポーターが誕生しました。

事務局と
キャラバンメイトの
皆さん



民生委員と家族との
かかわり方



オレンジカフェ

楽しく繋がれ、悩み相談もでき、認知症予防にもなる「オレンジカフェ」を毎月1回開催しています。



7月25日(火)
い草の消臭グッズ作り

香りは、記憶を呼び覚ますツール。作業をしながら、い草の香りに包まれました。



5月23日(火)
佐々木学先生が
原村診療所にやってきた！
せっかくだから輪になって笑おう😊

笑いは脳を活性化する大切なもの。
佐々木先生と笑いを交えながら昔話を語り合いました。

8月29日(火) 認知症を正しく学ぼう！

認知症キャラバンメイトがクイズ等を交えてわかりやすく解説。認知症への理解を深めました。



近所の人の
声かけ



社協な日々

事業のご報告

デイサービスセンター 夏祭り

釣れたぞ〜!

狙いを定めて…
そ〜れ!

ジュース釣り

的あて

地域活動支援センターの
利用者さんも一緒に参加!

地域活動支援センター そうめん会

夏らしいメニューをいただき、
楽しいひと時を過ごしました。

令和5年度

諏訪ブロック社会福祉協議会総会

7月13日(木)に八ヶ岳自然文化園大研修室にて行われ、38名が出席しました。

今年度の当番社協は原村で、当日の議案はすべて承認されました。

夏休み応援フードドライブ

7月10日(月)から12日(水)の期間中、17名の方に298点74,3kgの食品を寄贈していただきました。寄贈いただいた食品は25世帯と信州子どもカフェにお渡ししました。

大久保区 ラジオ体操

7月26日(水)から8月2日(水)の期間中、大久保公民館駐車場にて開催。子どもから高齢者まで毎日20人ほどが参加し、多世代交流の場となりました。



ご協力ありがとうございました



令和4年度 原村社会福祉協議会 決算報告

収入 114,285,297円

支出 120,196,005円

令和4年度の 新たな学び

感染対策を講じたうえで、多くの住民の方にご参加いただきました。

原村そうぞうカフェ

共生社会とボランティアを考えるアイデア提案型連続ワークショップを全6回開催しました。延べ151名が参加し、互いを尊重しながら、自由な発想でアイデアを提案しました。

この村で 共に暮らし続けるための セミナー

年齢を重ねていく中で、村で共に支え合える地域づくりについて、テーマ別に全3回開催し、延べ109名が受講しました。

